



おおぎみ

広報 No.275

KOHO OGIMI 2018年2月1日

大宜味



村への想いに感謝 “祝” 成人

撮影日時: 1月4日(木)

撮影場所: 大宜味村農村環境改善センター

「やんばるの森ビジターセンター整備事業」採択決定!

旧大宜味中学校跡地に、新たな観光拠点施設として「やんばるの森ビジターセンター」建設が始まります。平成28年9月15日に、やんばる三村(大宜味村・国頭村・東村)の豊かな自然環境が、やんばる国立公園に指定され、今年中には世界自然遺産登録も見込まれています。そこで、やんばる地域への玄関口となる本跡地の立地条件を活かして、北部連携促進事業(国庫補助8/10)を活用し、「道の駅」機能も併せた観光・エコツーリズムなどの「情報発信」及び物産・特産品などの「販売施設」「イベント広場」などを整備します。

今後、多くの来訪者を期待し、持続可能な観光拠点施設として、村ぐるみで取り組んでいきましょう。

総事業費:11億4千万円

(国庫補助8/10、村費2/10(過疎債を充当し償還金の70%が交付税により措置される仕組みとなっています。))

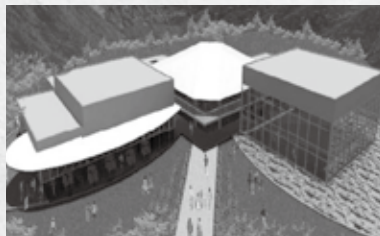
工程(見込)

平成29年度:実施設計

平成30年度:着工

平成31年度:供用開始

計画図案



「旧塩屋小学校」交渉権者決定!

平成29年8月から旧塩屋小学校の活用事業者募集を開始し、5事業者から応募を受け、選考委員会、庁内委員会を経て交渉権者が決定しましたので紹介致します。

【交渉権者】シージュース株式会社 【所在】大宜味村字田港535-1

【新規事業】「一般社団法人大宜味村ユーティリティセンター」の設立

【代表者】中西 康展

現在、東京都台東区蔵前を基点として、関東で大宜味村産シークワサージュースを中心に、村の特産品などの販売を行っています。また、インターネット販売などのITシステム構築も得意分野。旧塩屋小学校では下記事業を手掛け、大宜味村に新しい事業参加・展開により地域活性化を期待しています。

【事業内容】

・特産品販売と雇用の増加

(1) シークワサーの製品開発及び搾汁施設

(2) 特産品の総合通販と配送業務

・研修制度と合宿制度の構築

(1) ITに特化したエンジニア及びプログラマーの育成

(2) ヨットやカヌーなど大学サークルや団体の強化合宿の受入れ

(3) 野鳥、蝶々などの研究における合宿の受入れ

・海と山での遊び、観光ガイドと民泊

(1) スキューバダイビングとマリンスポーツショップの運営

(2) 海水浴やバードウォッチングなどのパッケージサービスの提供

(3) 地域住民参加型の民泊事業運営





大宜味村産業まつり



立派に育った農作物



石巻市の「牡蠣」と「ホタテ」の販売



おおぎみわじゃキッズ体験(仕事体験)



会場の様子



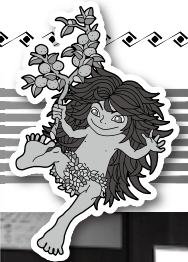
猿回し まさみ(左)&まる(右)



村広報大使の東風平高根さんのライブ

1月20日(土)・21日(日)、「見つけよう じょうとーむん 繫げよう 大宜味ブランド」をテーマに「第27回大宜味村産業まつり」が旧大宜味小学校グラウンド・体育館にて開催されました。会場には25ものテナントが出店し、大宜味の特産品や数多くの料理が販売され、来場者を楽しませました。交流のある福島県西会津町や宮城県石巻市から今年もテナントが出店され、行列ができる人気となりました。ステージイベントは、「お笑いライブ」「民謡ショー」「アイモコの音楽農園(ラジオ番組)」「宮城姉妹ステージ」など盛りだくさんの内容でした。初めて行われた、まさみ&まるの「猿回し」には多くの観客が集まり、芸が披露されるたびに歓声が上がっていました。産業まつりは、シークワサの苗木の「セリ体験」が最後に行われ、2日間の日程が終了しました。

大宜味村健康と福祉まつり



盛り上がったファッションショー



ジョイビートによる軽運動



健康測定の様子

1月20日(土)・21日(日)、「第3回大宜味村健康と福祉まつり」が旧大宜味小学校体育館において開催されました。1日目の土曜日には、「がんじゅう・おじい、おばあファッションショー」や「ダイヤモンド賞」「チャーがんじゅう賞」「シェイプアップ賞」等の各表彰式が行われました。2日目の日曜日は、名桜大学ヘルスサポートによる健康測定が行われ、多くの来場者が「血圧測定」「骨密度測定」「血管年齢測定」「体脂肪測定」で自分の健康状態をチェックしていました。

上原区と大宜味村との間で「合意書」締結!

【上原アカシツタイ問題(大宜味村企業支援賃貸工場への導水施設整備関連)の経過】

平成24年度事業の「大宜味村企業支援施設整備事業」における「導水施設整備事業」として整備された、上原アカシツタイの取水施設に関し、平成28年11月8日付けで上原区からアカシツタイ湧水池の村の使用については、契約書の締結に至っていなかったことから「不法行為及び財産権の侵害」と指摘し、原状回復が求められたもので、同年12月1日付けの新聞報道において県内に広く、知られることとなったものです。その後、これまでの経緯を踏まえて合意形成に向けて調整が図られ、平成30年1月10日に合意書の締結となりました。

【合意への経緯と内容について】

前文には、「工事の執行に際し、大宜味村が上原区に対して説明会を開催し理解を求めた。これに対し上原区は、本事業の進行を承知したが、合意を図る上での条件整備(見返り事業など)を検討するも双方の調整が不十分のまま工事が進展し完了。その後、上原区は大宜味村の進める本事業について承知していたが、契約書の締結に至っていなかったために、事業完了後、「不法行為及び財産権の侵害」と指摘せざるをえないなど、様々な疑義が生じ双方の見解にも齟齬が生じる事態となり、大きな課題を抱え現在に至っている。これまでの経緯を踏まえつつ、双方が今後とも良好な関係において地域振興に邁進していくため、疑義及び齟齬を修正して、今後の対応策として下記のとおり合意する」と記されています。

主な合意内容としては、

- (1)アカシツタイ取水施設の原状回復を行うこと。
- (2)村は、上原区の財産である取水施設の使用料(平成25年7月～現在)として208万円を支払う。

現取水施設の原状回復について、村は、上原区において今後の活用が見込まれていることやアカシツタイへの想いを理解し、また、それまでの課題となっていた企業支援賃貸工場への安定した水資源の供給のため、新たな水源地の確保が可能となったことなどから合意形成が図られたものです。新たな水源地については同じ安根川水系において今年度工事が完了する見込みとなっています。

「エコツーリズム推進全体構想」説明会開催!



大宜味村生物多様性センター運営協議会では、平成29年12月7日～平成30年1月26日にかけて、大宜味村のエコツーリズムの受け入れや実施方法についてまとめた、「大宜味村エコツーリズム推進全体構想」の説明会を各集落において開催いたしました。説明会では、参加者からあまり知られていない各集落の魅力や歴史・文化について語られる場面や、昔は集落内で見られたが、最近あまり見られなくなった植物があることも話されました。また、「現在、各集落で活動してる団体の活動について、村民にもっと紹介していった方が良い」という提案を頂きました。「大宜味村エコツーリズム推進全体構想」の説明以外にも、旧大宜味

中学校跡地に整備が予定される「やんばるの森ビジターセンター」についての報告も行い、参加者からは管理方法や完成後の活用方法についての質問がありました。

説明会と合わせ、「国立公園に関する規制」「北部訓練所返還に伴う公園区域の拡張」、現在登録に向けて取り組んでいる「世界自然遺産についての説明」も、環境省やんばる自然保護官事務所より行われました。

路線バスを利用しよう



村内を運行している路線バスの辺土名線、川田線は、利用者の減少の結果、ご利用いただいている皆様の運賃収入では運行の維持が困難なことから、大宜味村ほか関係市村、県及び国からの補助金を交付し、運行しています。

学生、高齢者、自動車を持たない方の日常生活の足として欠かせない路線バスの維持確保、及び利用促進を図るために行っているサービスを紹介します。

路線バスを利用してみませんか。

1. [バスナビ沖縄 (沖縄本島路線バス総合案内システム)]

スマートフォンやパソコンで路線ごとにバスの現在地・到着予定時刻が分かります。

<http://www.busnavi-okinawa.com/mobile/バスナビ沖縄>



2. [日曜日・祝祭日の休日ファミリー割引]

バス乗車時に申し出することで、大人(中学生以上)1名につき同伴の子ども(小学生以下)3名までの運賃が無料になります。

【詳しくは】

琉球バス交通、沖縄バス、東陽バス、那覇バスへ！

戦没者等 ご遺族の皆様へ お知らせです

第10回特別慰霊金の該当者の方へ、請求はお済でしょうか？

第10回特別慰霊金は、戦後70周年の機会をとらえ戦没者の方の遺族の方に対して国が改めて弔意の意を表すために支給されるものです。いよいよ、最終年度となりました。今一度ご確認をお願いします。

- 支給内容:年5万円 額面25万円 (5年償還の記名国債)
- 申請期間:平成27年4月1日から平成30年4月2日
- 受付窓口:大宜味村役場住民福祉課

【お問い合わせ先】

大宜味村役場住民福祉課 ☎ 0980-44-3003



役場財務課からのお知らせ

平成30年度 村民税・県民税、国民健康保険税申告相談及び受付日程

月・日(曜日)	行政区	時間	場所	備考
2月9日(金)	田嘉里	午前9時~午前11時半	公民館	※昼休みを除く(午後12時~1時) ※お住まいの行政区以外での申告受付も対応いたしております。ご都合が悪い場合は、他の公民館でご申告してください。但し、2月9日~2月26日において役場での申告はシステムの関係上受付できませんのでご了承ください。
	謝名城	午後1時~午後3時		
2月13日(火)	喜如嘉	午前9時~午後3時		
2月14日(水)	饒波	午前9時~午前11時		
	大兼久	午後1時~午後3時		
2月15日(木)	大宜味	午前9時~午前11時		
	根路銘	午後1時~午後3時		
2月19日(月)	上原	午前9時~午前11時		
	屋古	午後1時~午後3時		
2月20日(火)	塩屋	午前9時~午後3時		
2月21日(水)	田港	午前9時~午前11時		
	押川	午後1時~午後3時		
2月22日(木)	大保	午前9時~午前11時		
	白浜	午後1時~午後3時		
2月23日(金)	宮城	午前9時~午前11時		
	江洲	午後1時~午後3時		
2月26日(月)	津波	午前9時~午後3時		
3月10日(土)	全体	午前9時~午後5時	役場	
3月11日(日)				

(昼休み午後12時~1時を除く)

- マイナンバー(個人番号)の申告も必要とされています。(マイナンバーは平成27年度中に送付されている通知カードや住民票に記載されております。)
- 税務署において確定申告をされる方や働いている会社から市町村役場へ給与支払報告書が提出されている方はこの申告をする必要がありません。
- 申告書が届いている方は、申告の対象者ですので、必ず申告書を提出しましょう。
- 申告書表には何も記載せず、必要書類及び印鑑を持参して申告会場にきて下さい。ただし、営業・農業・不動産収入がある方は申告書裏面の収支内訳を記載して下さい。
- 自営業等の方々は、必要経費を証明する領収書は必ず持ってきて下さい。
- 申告書を提出しないと市町村役場で交付する所得証明書や課税証明書が発行されないことや、国民健康保険税、村営住宅使用料などが増額されることがありますので必ず申告書を提出しましょう。
- 村民税・県民税、国民健康保険税申告期間は3月15日(木)まで

【お問い合わせ先】 大宜味村役場財務課 ☎ 0980-44-3002

村内新成人が 新たな門出



村長から記念品を贈呈され
握手を交わす新成人



鏡割り



最後は全員で成人式開催のお礼

式典後の激励交歓会では、新成人が各校区に分かれ歌やダンスなどの余興を披露し会場を盛り上げました。会の後半には新成人から両親へ感謝の手紙が手渡され、少し照れくさそうな表情を見せながらも、日頃の感謝をしっかりと伝え、和やかな雰囲気となりました。


1月4日(木)、成人の日よりも一足先に「平成30年大宜味村成人式」が、大宜味村農村環境改善センターにおいて開催されました。式にはスーツや袴、振袖などに身を包んだ23名の新成人が出席し、家族や関係者に成長した姿を披露しました。式辞において宮城功光村長は、「これまで支えてくれた両親や恩師、地域の方々への感謝の気持ち忘れずに、自分の夢と希望に向かって頑張ってください」と新成人を激励しました。新成人を代表して仲井間宗仁さんは、「すでに社会に出て働いている人、学生として勉強に励んでいる人など立場は様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進する覚悟です」と決意を述べました。

1月4日(木)、成人の日よりも一足先に「平成30年大宜味村成人式」が、大宜味村農村環境改善センターにおいて開催されました。式にはスーツや袴、振袖などに身を包んだ23名の新成人が出席し、家族や関係者に成長した姿を披露しました。式辞において宮城功光村長は、「これまで支えてくれた両親や恩師、地域の方々への感謝の気持ち忘れずに、自分の夢と希望に向かって頑張ってください」と新成人を激励しました。新成人を代表して仲井間宗仁さんは、「すでに社会に出て働いている人、学生として勉強に励んでいる人など立場は様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進する覚悟です」と決意を述べました。

2018 大宜味村成人者名簿 平成9年4月2日～平成10年4月1日出生者 大宜味村に住所を有する者、又は大宜味中学校卒業生

氏名	備考	氏名	備考	氏名	備考
1 大嶺 光	田嘉里	11 宮城 純太	塩屋	21 稲福 菜々	大宜味
2 平良 大輝	田嘉里	12 秋葉 寿利	宮城	22 吉田 真歩	塩屋
3 金城 順希	謝名城	13 仲井間 宗仁	宮城	23 宮城 佐和子	塩屋
4 外園 歩夢	饒波	14 金地 慶椰	津波	24 山城 弥生	田港
5 松田 優哉	大兼久	15 上地 広世	田嘉里	25 瑞慶山 美以弥	宮城
6 比嘉 一歩	大宜味	16 平良 結女	田嘉里	26 比嘉 明日香	白浜
7 安谷屋 綱大	塩屋	17 大城 真奈	田嘉里	27 玉城 梨咲	白浜
8 山城 就	塩屋	18 照屋 歩香	田嘉里	28 NGUYEN THI PHUONG	津波
9 大城 翔平	塩屋	19 稲福 凜	喜如嘉		
10 新城 任	塩屋	20 宮城 怜奈	饒波		

満1歳お誕生日おめでとう!!
 (タンカー祝い)
 Happy Birthday
 世界にたったひとつのスマイル!!
 Happy Birthday
 1歳の誕生日の子供たち(2月生まれ)



たかと
 本領 天翔くん(白浜)
 (平成29年2月19日生)

平成29年
大宜味村むらづくり
応援寄附

	12月分	累計(1~12月)
件数	3,935件	8,688件
金額	86,833,576円	176,844,077円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

村の人口
 12月末現在

男 1,635人(±0)
 女 1,492人(±0)
 計 3,127人(±0)

世帯数 1,656世帯数(+4)
 出産 1人 転入 11人
 死亡 3人 転出 9人
 ※注()内数は対前月比

大宜味村固定資産評価審査委員に島袋氏を選任



平成29年12月15日から平成30年3月31日までの期間、島袋一道さん(塩屋)が村固定資産評価審査委員として選任されました。

※固定資産評価審査委員会とは・・・固定資産課税台帳(土地・家屋・償却資産)に登録された価格に関する不服について、中立的・専門的な立場から審査決定することにより、適正かつ公平な価格に決定を保証し、固定資産税における課税の公平を期する第三者機関です。


子どもたちのために寄付



12月15日(金)、山口明氏より100万円の寄付が村育英会にありました。寄付は、山口氏の父親の故山口善松氏が生前、大宜味の子どもたちを大切に思っていた強い気持ちからきています。寄付金は、大宜味小学校開校・中学校移転記念事業期成会の事業で活用されます。

2月 February March
 2月1日~3月10日

大宜味村カレンダー



1 木 ◆区長会	22 木
2 金 ◆乳幼児健診	23 金 ◆お別れ遠足(幼稚園)
3 土	24 土
4 日 ◆大宜味村教育の日(幼少中一斉授業参観日) ◆大宜味村学力向上実践報告会 大小:きらめき発表会 大中:くがに一発表会	25 日
5 月 ◆小中振替休日	26 月
6 火 ◆「体験の翼」訪問事前学習会⑤	27 火 ◆お別れ遠足(喜如嘉保育所) ◆こころの健康相談会(住民福祉課)
7 水	28 水
8 木	
9 金 ◆「体験の翼」西会津町訪問 ~12日	
10 土	
11 日 ◆建国記念の日	
12 月 ◆振替休日	
13 火	
14 水	
15 木	
16 金 ◆健康測定・ジョイビート(住民福祉課)	
17 土 ◆わんぱく体験団⑥(修了式)	
18 日 ◆生涯学習講座	
19 月	
20 火	
21 水	
	3月 March
	1 木 ◆区長会
	2 金 ◆「体験の翼」報告会
	3 土
	4 日
	5 月
	6 火
	7 水
	8 木
	9 金 ◆大宜味中学校卒業式 ◆お別れ遠足(塩屋保育所)
	10 土

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。



村内アレコレ



「憲法第九条の碑」建立!



中央の「命どう宝」は、憲法第九条を表し、平和の象徴である鳩が描く円は、地球と継続性を表現しています。

憲法第九条が永く守られ、平和な国際社会を構築する願いが込められています。

共同代表の宮城功光村長と平良啓子代表

碑に込められた思い

12月26日(火)、役場敷地の「沖縄戦終結50周年記念碑」の隣に、「憲法第九条の碑」が建立されたことに伴い、除幕式と記念式典が碑の前にて行われました。「憲法第九条の碑」は、9月に発足した「大宜味村「九条の碑」建立実行委員会」を中心に寄付金を募り、村内外から集まった約150万円の寄付金で作成しました。除幕式において、実行委員会の共同代表を務める宮城功光村長は、「大宜味村から恒久平和を発信していこう」と話し、同じく共同代表を務める、「大宜味村憲法九条を守る会」の平良啓子代表は、「世界に1つしかないこの碑は素晴らしい」とあいさつを行いました。

第4回笑い福い歳忘れ余興大会



12月27日(水)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、「がんじゅう教室(ミニデイサービス)第4回笑い福い歳忘れ余興大会」が開催されました。余興大会らしく、喜如嘉住区や塩屋老人会、津波区、大兼久区、社会福祉協議会などが、琉球舞踊や創作ダンスを披露しました。余興大会に出席した宮城功光村長の「一堂に会して余興大会をすることは、皆さんにとっても私にとっても楽しいこと」というあいさつのとおり、1年を明るく締めくくる余興大会となりました。

村民新春の集い



1月5日(金)、「平成30年村民新春の集い」(主催:大宜味村)が大宜味村農村環境改善センターにて開催され、村民や村関係者など約200名が参加し、新年のあいさつを交わしました。宮城功光村長は主催者代表あいさつにおいて、昨年のお礼と今年の意気込みなどを語りました。村民新春の集いは、関係者のあいさつや祝辞などの他、青年会によるエイサーも行われ、参加者全員で新しい年を祝いました。

村駅伝大会にて江洲が2年ぶりに優勝



1月7日(日)、「第32回大宜味村駅伝競走大会」が結の浜にて開催され、謝名城、上原、津波、江洲と、オブザーバーの村体育協会を合わせ、計5チームが出場しました。当日は時折小雨の降るコンディションでしたが、選手たちは力強い走りを見せていました。大会は、若手を多く起用した江洲が7区間中5区間で区間賞を獲得し、1度も首位を譲ることなく、2年ぶりの優勝を果たしました。

【1位】江洲(1時間48秒) 【2位】謝名城(1時間5分36秒)
【3位】津波(1時間12分11秒) <7区間合計15.2km>

大宜味中学校1年生が新たな村の特産品「シークワサー酢SKS+S」開発!



大宜味中学校1年生が「シークワサーで村を元気にしたい!」と、人材育成基金などの資金を活用し、総合の授業において、大宜味村産シークワサーの飲料水「シークワサー酢SKS+S」を作りました。開発は、コープおきなわ、JAおきなわ、有限会社北流興産、総合包装株式会社、株式会社たまぐすくと連携しながら、中学生が企画書作成から味の決定、ネーミングやパッケージデザインなど、多くのことに取り組みました。1月23日(火)には、沖縄県庁にて記者会見を行い商品をPRしました。「シークワサー酢SKS+S」は「道の駅おおぎみ」【コープおきなわ】にて1,200円(税別)で販売されています。